

2024年7月12日

セントビンセント及びグレナディーン諸島における「ハリケーン・ベリル」被害に対する  
緊急援助物資の引渡式の実施  
プレスリリース

7月10日、我が国はセントビンセント及びグレナディーン諸島におけるハリケーン被害に対し、国際協力機構(JICA)を通じて緊急援助物資(テント、スリーピングパッド、ポリタンク等)を供与し、セントビンセントにて引渡式を実施しました。

式典には、サンディー・ピーターズ＝フィリップス外務次官、ケンソン・ストダード国家危機管理局副局長、三村一郎 JICA セントルシア事務所長、アンソニー・レジスフォード在キングスタウン日本国名誉領事、済藤直樹駐トリニダード・トバゴ日本国大使館書記官等が出席しました。

引渡式において、フィリップス次官より、2021年のスフリエール火山の噴火に続く今回の日本からの迅速な支援に対する感謝の意が表され、ストダード副局長からは、援助物資をハリケーン・ベリルで甚大な被害を受けた同国南部の被災地に速やかに届ける旨が述べられました。これに対し、済藤書記官及び三村事務所長からは、一刻も早い復興を祈念する旨及び今回の援助物資が被災者の方々に役に立つことを希望する旨が言及されました。

今回の緊急援助物資供与は、人道的観点及び我が国とセントビンセント及びグレナディーン諸島の長きにわたる友好関係に鑑み実施されました。我が国は引き続き、同国及びハリケーン・ベリルの被害を受けた近隣諸国への支援を継続していきます。



ピーターズ＝フィリップス外務  
次官によるスピーチ



済藤二等書記官によるスピーチ



引渡式出席者（左から）：ストダード国家危機  
管理当局副局長、ピーターズ＝フィリップス  
外務次官、三村 JICA セントルシア事務所長、  
済藤書記官、レジスフォード日本国名誉領事



三村 JICA セントルシア事務所長による  
検品の様子